

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉 令和 2年 3月 16日

事業所・団体としての2030年の（または中長期的な）あるべき姿		
プラスチックに携わる企業としての責任を自覚し、社会に対して安心してもらえる企業を目指して、地球環境・資源の保護並びに環境汚染防止を推進し、環境保全活動を続け価値ある製品を提供し続けます。		
事業所・団体としてのねらい、特徴的な活動		
<ul style="list-style-type: none"> 環境方針、目的及び目標をすべての従業員が理解し、全員参加で環境マネジメントシステムの運用及び継続的改善に取り組む。 産業廃棄物の削減、リサイクルの推進、省エネルギー・省資源の推進及び汚染の予防等の環境保全活動に積極的に取り組み、地域社会に貢献する。 環境関連の法規制の順守をする。 環境負荷低減製品の開発及び積極的な販売に取り組む。 		
各目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	来年度の取組目標
		食品会社向けに鮮度保持への取り組みとして特殊包装フィルムを拡販。
		年1回健康診断の受診。 ドライブレコーダー装着。
		メーカーに來社して頂き商品説明会を定期的に実施。 その他新商材情報を社内共有。
		チラー・フィルターを提案して循環ラインにし節水する。工業用薬剤の販売。
	<ul style="list-style-type: none"> 省スペース・省電力・長寿命という利点を持つ「LED超薄型面発光照明」を取り扱っている。 従来の逆富士型蛍光灯と比べ大幅なCO2削減が出来る省エネ蛍光灯「リライト」を取り扱っている。 反射率95%で消費電力を約50%カットできる超高性能反射板を搭載する高天井ユニット「SEG II」を取り扱っている。 既往の蛍光灯に設置するだけで照度が1.5~2倍アップする高性能反射板「リフラッシュ」「ライトマックス」を取り扱っている。 	工場で使用のエアコンプレッサーを見直し、インバーター内蔵型等省エネタイプを提案する。 LED照明への切替え提案。
	当社の事業活動による環境への影響を考慮し、地球環境の保全を通じて社会に貢献することを目的とし、平成18年にISO14001の認証を取得。	
	安全性を担保する次のような素材を提供している。 <ul style="list-style-type: none"> ポリカーボネート：燃え広がらない自消性と耐寒・耐熱性を有している。 PET（非晶性ポリエステル系シート）：自消性に適合し無毒。 ポリプロピレン板：耐薬品性に優れ（特に高温時）無毒。 カイダック（アクリル変性高衝撃塩ビ板）：難燃性に優れ、UL規格V-0認定品。工業用食材料に必要な耐薬品性を備えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 耐熱PETを拡販すべくメーカーとの情報交換に注力。（安価な新商材として） 高機能樹脂であるPEEKを在庫しながら幅広い業界へ拡販。
	クリーンで無害な製品製造を実現する各種クリーン機器（クリーンルーム、クリーンブース、HEPAフィルターユニット、ドラフトチャンパー、パスボックス、エアシャワー、HEPA・ULPAケミカルフィルター各種、他）の取扱を開始。	クリーン機器製品の拡販。 再生板（KP材料）の拡販。 梱包材の再利用。 一部破損材料（プラスチック）のカット販売。
		クールビズ→6月~10月 冷暖房の温度設定→冷房26度、暖房26度
		プラスチックの利用を控え、紙コップ・ガラスコップ・マイボトルの使用を促進。再利用可能なものへの意識を高める。
		可能な限りデータでのやり取りを重視し、紙の使用量を減らす。

(記載上の注意)

- 1 取組は3~5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。

事業所・団体名称	株式会社 セイトー社 (本社が届け出る場合はその事業所の数 4 箇所)	
業 種	7. 卸売・小売業	
代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
	氏 名	大石 剛正
所 在 地	〒422-8037 静岡県駿河区下島182-1	
U R L	http://saytosh.co.jp/	
従業員 (構成員) 数	男性 17 人 女性 8 人 計 25 人	